

科目番号	7	科目名	哲学入門	
英 文 科 目 名	Introduction to Philosophy			
大学・短期大学名	滋賀医科		大学	
連 絡 先	学生課学部教育支援係			
	TEL :	077-548-2068	FAX :	077-548-2799
担 当 教 員	室寺 義仁 (医 学 部 教 授)			
実 施 方 法	対面授業 遠隔授業		対面・遠隔併用	
教 室 名	第1講義室	会場		
授 業 期 間	2022 年 4 月 12 日 (火) ~ 2022 年 7 月 26 日 (火) <毎週 火曜日> 2 時限・講時 10 : 30 ~ 11 : 50			
超過時の選考方法	書類選考			
成 績 評 価 方 法	定 期 試 験 (筆 記)	55	%	
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)	45	%	
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)		%	
	そ の 他 ()		%	
別 途 負 担 費 用	なし		あり()円	
そ の 他 特 記 事 項	講義で取り上げた主要テーマごとに、基本、毎時間、コメント(出席票に、自らの考えや意見を述べるという仕方での)提出を求めます(3点満点評価)。このコメントについて、45%評価。出席も毎回取ります(コメントの提出で出席を取ります)。期末試験(論述式レポート)を、55%の評価として、成績評価を行います。			
<講義概要・到達目標>				
【学修目標】				
<p>受講生は、それぞれの興味と関心、あるいは、好奇心にしたがって、古えの哲人・賢人たちが残した言葉に出会い、人類の叡智が辿り着いた思索の深みを学ぶことを通じて、自分自身の思考能力に新たな広がりや柔らかさを身につける。</p> <p>入門授業として、世界の哲学史の観点から、特に東洋の古典に伝わる諸思想を取り上げるので、受講生は、この授業を受講する中で、各自それぞれに自分自身の今の存在を見つめ直す言葉に出会い、そして、</p> <p>(1) 東洋の古典に伝わる諸思想、すなわち、南アジア(古典インド語圏)・東アジア(漢字文化圏)の主たる思想の基本的な考え方が理解できるようになる。</p> <p>(2) 日本的な精神文化、並びに、その背景にある仏教の思想や人間観について、自ら感じ・考えた内容を、他者に分かる言葉で伝える能力が身につけ向上している。</p> <p>これら2点を主たる目標とする。</p>				
【授業概要】				
<p>世界の哲学史の観点から、まず、数千年にわたる歴史と文化を有する(1) 東アジア(中国)、(2) 南アジア(インド)、(3) 地中海(ギリシャ/ローマ)の文化圏に注目し、特に東洋の古典に伝わる諸思想を取り上げ、それぞれの思想を代表する古えの哲人・賢者たちの言葉を紹介して行く。そして、それぞれの哲学・思想が語る、特に、人間の観方、こころの観方に注目しつつ、現代の私たちの日常的な思索の中にも、意識するとしなないに関わらず、思想的影響を与え続けている考え方を考察する。この学びの過程で、日本の精神文化についても歴史的な観点から考えて行く。</p> <p>受講生には、各講義の受講に先立って、シラバスに記載された<内容>に関して、各自で理解できる範囲で良いので、自主学習を進めておくことが望まれる。その上で、講義を聞き、知識・考えを広め、レポートを作成する過程で考えを深めて、自らの考えを客観的合理的に記述することが求められる。</p>				
【授業内容】				
<p>世界遺産に登録されている、ギリシャ・インド・中国の文化遺産などを学びながら、1.古代ギリシャの思想家たちの言葉、2.古代インドの神秘家たちの言葉、並びに、ブッダ(釈迦)の言葉、3.古代中国の聖人たちの言葉を紹介して行く。この学びの中で、言葉の持つ力を知り、日本人の精神性を語るときの「和」「大和魂」、あるいは、「もののあわれ」「なさけ」などの思想感情や、無常観についての考察を深めて行く。</p>				

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	4月12日	ガイダンス: 哲学の三つの潮流について
2	4月19日	ギリシャの思想家たちの言葉 (1) アリストテレス
3	4月26日	ギリシャの思想家たちの言葉 (2) アリストテレス
4	5月10日	ギリシャの思想家たちの言葉 (3) ヒポクラテス
5	5月17日	インドの神秘家たちの言葉 (1) ヤージュニャヴァルキヤ
6	5月24日	インドの神秘家たちの言葉 (2) 『バガヴァット・ギーター』の思想
7	5月31日	中国の聖人たちの言葉 (1) 老子・荘子
8	6月7日	中国の聖人たちの言葉 (2) 孔子
9	6月14日	中国の聖人たちの言葉 (3) 孔子・孟子
10	6月21日	仏教の言葉 (1) ブッダ (釈迦／世尊)
11	6月28日	仏教の言葉 (2) 最澄・空海
12	7月5日	日本人の精神性を表す用語 (1) 「和」「大和魂」「諸行無常」
13	7月12日	日本人の精神性を表す用語 (2) 「日本挽歌」—『万葉集』(巻5)から
14	7月19日	日本人の精神性を表す用語 (3) 「ものあわれ」を知る知性のあり様と「なさけ」を知る情感のあり様
15	7月26日	まとめとしての「日本人の精神性」について

<教科書・参考書>

教科書はない。適宜、プリントを配布する。
また、授業の中で、関連する参考図書を順次紹介して行く。